

ふじえだ ^{イクジィ}育G 応援プロジェクト その12

地域で広げよう! 孫育ての和

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。
そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。
このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

育Gへ孫育て アドバイス

老いていく姿を見せる

人間は20歳くらいまで心身ともに急成長を遂げ、60歳くらいから少しずつ下り坂となっていくと言われています。

今、世の中では「老い」を隠して、「より若く見せる」ことに注目が集まっていますが、祖父母の皆様には、ぜひお孫さんたちに自分たちが老いていく姿を見せてあげてほしいと思います。

昔は、大家族だったので、子どもたちは毎日の生活の中で、人が老いていく姿を見、接し、肌で感じることができました。

しかし、今は核家族化が進んだことや、介護施設などが整備されたことなどもあり、子どもたちが「老い」に触れる機会が減ってしまいました。

命の営みを見せることは、祖父母の大切な役割です。歩く速度が遅くなる、耳が遠くなる、病気などで介護が必要になる姿を、孫たちに見せていきましょう。

イラスト:Hina



アドバイザー

ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。孫一人。

地元の育G リレーコラム

元気でいてくれたら大体OK



今月の育G

松浦 由香里さん (69歳)

職業:主婦

住所:市内小石川町2丁目

孫 :男の子(8歳、6歳)

初孫の出産の時は、「無事に産まれてきて欲しい」の一心で、性別を聞く前に元気なことを確認して思わず「良かったあ」と叫んでしまいました。すぐ近くに住んでいるので毎日のように遊びにきます。どうしても孫中心の生活になってしまいますが、それもまた楽しいものです。親たちを見ていると「もう少し好きにやらせてあげれば」と感じますが、中々言えません。好きな事を自由にやらせるのが一番で、元気でいてくれたら大体OKだと思います。2人とも爬虫類が大好きで「ばあば、捕まえて」とせがまれますが、ゴメン、蛇だけはちょっと無理なの…。

〜 自慢の孫フォト 〜



純也(じゅんや)くん、透也(とうや)くん

藤枝市からの子育て情報



ふじえだあかちゃん駅をご利用ください

おむつ交換や授乳ができるスペース「ふじえだあかちゃん駅」は、市内公共施設のほか、公園や民間施設にも設置されています。コロナウイルス感染対策として、一部利用を制限している施設がありますので、詳しくは、各施設にお問い合わせください。

藤枝市
webページ



感想募集中



こちらのQRコードへ
アクセスしご覧いただいた
感想をお寄せください♪